

取扱説明書

簡易業務用無線電話装置

IC-UH301

Icom Inc.

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

はじめに

このたびは、IC-UH 301をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、大切に保管してください。

- 本機は、携帯用簡易無線局 (小エリア無線通信システム) 用に設計されたプレストーク方式の無線電話装置です。
- 本機は、電波法の無線設備規則の技術基準適合証明規則に基づいて、郵政省の指定証明機関による試験に合格した製品です。
- 本機は、通話チャンネルの空きを自動検索して、交信できるMCA (マルチチャンネルアクセス)方式を採用しています。
- 本機は、送信出力を２段階に切り替え可能です。
- 他局の不要な通話をカットする連続トーンスケルチ、連続デジタルコードスケルチ装置を標準装備しています。
- 夜間や暗がりの中での操作を容易にするオートランプ機能を装備しています。
  ＰＴＴスイッチ以外のスイッチ操作を行うと、自動的にディスプレイのバックライトが約３秒間点灯します。

この取扱説明書は、一般的なご使用を想定した内容にしていますので、各種機能や設定について詳しくは、販売店にご相談ください。

標準構成品

- 無線機本体：IC - UH 301
- ハンドストラップ
- 取扱説明書
- 保証書

目　次

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

1　安全上のご注意

安全にお使いいただくために、ご使用の前に、必ずお読みください。

▶ **ここに示した注意事項は、使用者および周囲の人への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。**

▶ **次の『⚠危険』『⚠警告』『⚠注意』の内容をよく理解してから本文をお読みください。**

▶ **お読みになったあとは、いつでも読める場所へ大切に保管してください。**

■ 無線機本体について

⚠危険	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

- **引火性ガスの発生する場所では、絶対に使用しないでください。**
  引火、火災、爆発の原因になります。

⚠警告	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

- **本機を電子機器・電気製品のごく近くで使用した場合、電波障害により電子機器が誤動作、故障する原因になります。**
  特に医療機器のある病院内では、絶対に使用しないでください。
- **製品の分解や改造は、絶対にしないでください。また、ご自分で修理しないでください。**
  火災、感電、故障の原因になります。

- **大きな音量でヘッドホンやイヤホンなどを使用しないでください。**
  大きな音を連続して聞くと、耳に障害を与える原因になります。
- **万一煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災、感電、故障の原因になります。**
  すぐに電源を切り、バッテリーパックを取りはずしてください。煙が出なくなるのを確認し、販売店または弊社営業所サービス係に連絡してください。

⚠注意　**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。**

- **無線機をぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定な場所に置かないでください。**
  落ちたり、倒れたりして火災、けが、故障の原因となることがあります。
- **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所に置かないでください。**
  変形、変色、火災、故障の原因になることがあります。
- **指定以外の別売品を接続しないでください。**
  故障の原因になることがあります。
- **テレビやラジオの近くで送信しないでください。**
  電波障害を与えたり、受けたりする原因になることがあります。
- **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**
  ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

1　安全上のご注意

■バッテリーパックについて

⚠ 危険	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。

◎ 下記の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、やけどの原因になります。

- 専用充電器BC-118J以外で充電しないでください。
- バッテリーパックBP-178/ BP-179を本機以外に使用しないでください。
- 電池の液が目に入ったときは、こすらないでください。
  失明のおそれがありますので、すぐにきれいな水で洗ったあと、ただちに医師の治療を受けてください。
- 火の中に投入したり、加熱しない
- 半田付けしない
- プラス⊕とマイナス⊖を針金などの金属類や導電性のあるもので接続しない
- 火のそば、ストーブのそばや炎天下など高温になる場所での使用、充電、放置はしないでください。

⚠ 警告	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

◎ 下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれの原因になります。

- テープを巻きつけたり、加工しないでください。
  電池から、ガスが発生することがあります。
- バッテリーパックの上に工具などの金属や導電性のあるものを置いたり、落下させないでください。
- 電池を水や海水につけたり、ぬらさないでください。
- 電池を分解、改造しないでください。

- 金属製のネックレスやヘアピンなど導電性のあるものといっしょに持ち運んだり、保管しないでください。

⚠注意　**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。**

◎ **下記の事項を守らないと、破裂、発熱、液もれ、サビ、性能や寿命の低下の原因になることがあります。**

- ０ ～＋40℃の範囲以外では充電しないでください。
- 高温の場所で使用、放置しないでください。
- 寒い戸外や冷えたままで充電しないでください。
- 強い衝撃を与えたり、投げ付けたりしないでください。
- 指定時間以上充電しないでください。
- 無線機を使用しないときは、必ず電源スイッチを切ってください。
- 無線機を長時間使用しないときは、バッテリーパックを取りはずし、－20℃～＋35℃の湿気の少ない場所に保管してください。

◎ **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**

ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

◆**バッテリーパックを使用の際に、異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店、または弊社営業所サービス係に連絡してください。**

1　安全上のご注意

■充電器について

⚠ **危険**	**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。**

◎ 下記の事項を守らないと、破裂、発火や火災、発熱、液もれ、感電、けが、故障の原因になります。

- 必ず指定以外の電源を使用しないでください。
- 指定以外の充電には使用しないでください。
  バッテリーパックBP-178/ BP-179専用の充電器です。
- BC-118J以外の充電器を、連結用ACアウトレットに差し込んで使用しないでください。
- 充電器を10台以上連結しないでください。
- バッテリーパックのプラス⊕とマイナス⊖の極性をまちがえないように十分注意してください。
- この製品を分解、改造しないでください。
  また、ご自分で修理しないでください。

⚠ **警告**	**下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「使用者および周囲の人が、死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。**

◎ 下記の事項を守らないと、火災、発熱、感電、けが、故障の原因になります。

- 充電器に水を入れたり、ぬらさないでください。また、水にぬれたときは、使用しないでください。
- ぬれた手で電源プラグや機器に絶対触れないでください。
- 電源コードや接続ケーブルの上に乗ったり、重い物を乗せたりしないでください。
- 電源コードや接続ケーブルを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱しないでください。

- 電源コードや接続ケーブルが傷ついたり、ACコンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。
- 充電器の充電端子接点部に金属類を差し込まないでください。
- 赤ちゃんや小さなお子さまの手が届かない場所で使用、保管してください。
- 万一、煙が出ている、変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用しないでください。
  すぐにACコンセントから電源コードを抜き、煙が出なくなるのを確認してからお買い上げ販売店、または弊社営業所サービス係に連絡してください。

⚠注意

下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

◎ 下記の事項を守らないと、火災、液もれ、発熱、感電、故障の原因になります。

- ０～＋40℃の範囲以外では充電しないでください。
- 指定時間以上充電しないでください。
- 湿気やホコリの多い場所、風通しの悪い場所に置かないでください。
- 電源コードを抜き差しするときは、電源コードを引っ張らないでください。
- 充電後や充電しないときは、ACコンセントから電源コードを抜いてください。
- ACコンセントに充電器のACプラグを直接差し込まないでください。
  充電器のACプラグに、付属品の電源コードを差し込んでから使用してください。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

■ 充電器について（つづき）

⚠注意	下記の記載事項は、これを無視して誤った取り扱いをすると「人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容」を示しています。

◎ **直射日光のあたる場所やヒーター、クーラーの吹き出し口など、温度変化の激しい場所には設置しないでください。**
充電器の火災、故障、変形、変色、または電池の破裂、発熱、液もれの原因になることがあります。

◎ **充電器を保管するときは、－20℃～＋60℃で湿気の少ない場所に保管してください。**
サビの発生、性能の低下の原因になることがあります。

◎ **清掃するときは、シンナーやベンジンを絶対使用しないでください。**
ケースが変質したり、塗装がはげる原因になることがあります。
普段はやわらかい布で、汚れのひどいときは水で薄めた中性洗剤を少し含ませてふいてください。

取り扱い上のご注意

- バッテリーパックをお買い上げいただいたときや、２ヵ月以上使用しなかったときは、必ず充電してください。
- 本製品を極端に寒い場所から持ち運んだ場合は、結露する可能性があります。
結露した場合は、水分をふき取ってからご使用ください。
- バッテリーパックが満充電になったのち、短時間運用して繰り返し充電すると、みかけ上電池の容量が低下した状態となり、電池を劣化させる原因になります。
このときは、急速充電器(BC-118J)の放電機能(☞P30)を使用して、完全に放電してから、再充電してください。

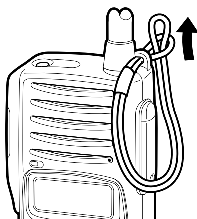
- 充電口や充電端子部にゴミやホコリが付着すると、正常に充電できないことがあるので、ときどきお手入れしてください。
- 磁気カードを無線機に近づけないでください。
  磁気カードの内容が消去されることがあります。
- アンテナを持って、製品を持ち運ばないでください。
- 製品を水の中に入れないでください。
  多少の雨の中でも使用できますが、水につけると故障の原因になります。
- 本装置の故障、誤動作、不具合あるいは停電などの外部要因により通信、通話などの機会を失ったために生じる損害や逸失利益または第三者からのいかなる請求についても当社は一切その責任を負いかねますので予めご了承ください。

電 波 法 上 の 注 意

- 本機を分解したり、改造することは、電波法でかたく禁じられています。
- 特に他局の通信を妨害したり、通話の内容を他に漏らし、これを窃用することは、かたく禁じられています。
- 使用できるのは、日本国内に限られています。

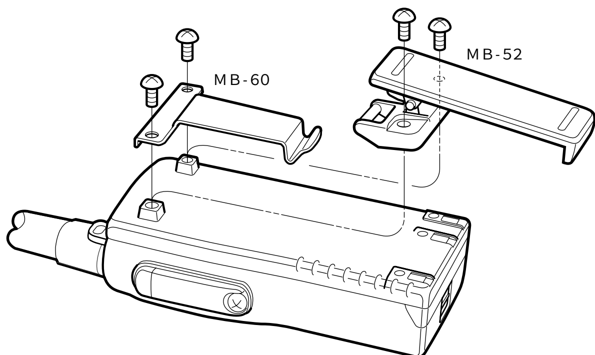
株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

■ ハンドストラップの取り付け

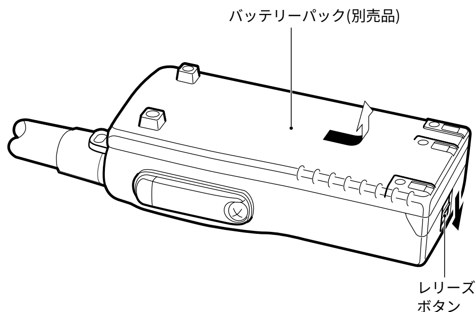


【取扱上のご注意】
アンテナやハンドストラップをもって本体を振り回したり、投げたりしないでください。
本人や他人に当たり、けがや故障および、破損の原因になります。

■ ベルトクリップの取り付け（別売品）



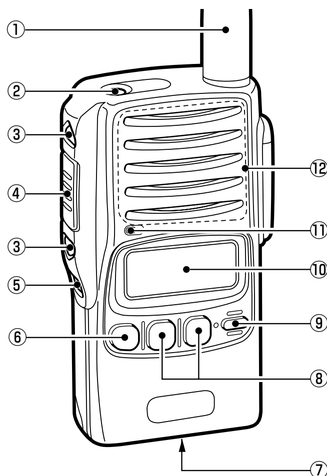
■ バッテリーパックのはずしかた



● レリーズボタンを押しながら、バッテリーパックを矢印の方向にスライドさせてはずします。

3　各部の名称と機能

A 前面部

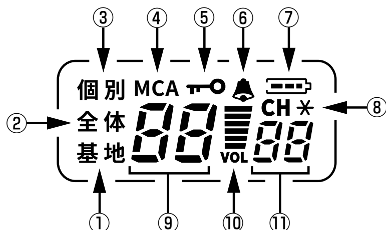


① **アンテナ**	電波を発射または、受信する部分です。
② **電源スイッチ**	長く押すごとに、電源を " ON/OFF " します。
③ **音量スイッチ（※）**	受信音の音量を段階的に調整します。　**(☞P14)** アップ(大きくする)とダウン(小さくする)があり、押し続けると連続動作します。 なお、音量レベルが最小または、最大になると、禁止音が１回鳴って止まります。
④ **ＰＴＴ（送信）スイッチ**	送信するときは、このスイッチを押しながら、マイクに向かって話しかけます。
⑤ **モニタースイッチ（※）**	他局の交信を聞くとき押します。 MCA通話設定時は、チャンネル検索を停止します。 押すごとに、" ON/OFF " します。　**(☞P23)**

⑥ **全体/基地スイッチ　(※)**	全体または基地局の呼び出しを選択するスイッチです。 **(☞P15、17)** なお、個別呼び出し機能を設定しない場合、スイッチ操作は無効になります。 また、MCA通話を設定しない場合、長く押すと、" ピッピピ " と鳴って " CH " 表示が点滅してメモリーチャンネルモードになります。 **(☞P16)**
⑦ **レリーズボタン**	バッテリーパックを本体からはずすときに使用します。 **(☞P10)**
⑧ **選択スイッチ (※)**	通話を行う個別(相手局)番号を選択します。 **(☞P15〜17)** また、MCA通話を設定しない場合、通話を行うメモリーチャンネルおよび個別(相手局)番号を選択します。 **(☞P16、17)** ⌃ を押すと表示番号がアップします。 ⌄ を押すと表示番号がダウンします。 押し続けると、連続動作します。 なお、個別呼び出し機能を設定していない場合、メモリーチャンネルだけ選択できます。
⑨ **ロックスイッチ (※)**	長く押すごとに、ロック機能を " ON/OFF " します。 **(☞P23)**
⑩ **ディスプレイ**	運用状態を表示します。 **(☞P13)**
⑪ **送信/着信表示ランプ**	送信/受信/着信の状態を示します。 •送信時は赤色で点灯します。 •受信時は緑色で点灯します。 •着信中は橙色で点滅します。
⑫ **マイクスピーカー収容部**	超小型のマイクおよびスピーカーが内蔵されている部分です。 送信時はこの部分に向かって通話します。 外部スピーカーマイクロホンを接続すると、内蔵スピーカーとマイクロホン(PTT)は動作しません。

■ 電源投入時、または(※)印のスイッチを操作したとき、約３秒間ディスプレイのバックライトが点灯します。

B ディスプレイ部



① **基地表示**	基地呼び出しを表示し、通話状態で、点滅します。
② **全体表示**	全体呼び出しを表示し、通話状態で、点滅します。
③ **個別表示**	個別呼び出しを表示し、通話状態で、点滅します。
④ **MCA表示**	MCA通話の設定中を表示します。
⑤	ロック機能の使用中を表示します。
⑥ (ベル)	着信を点滅で知らせます。
⑦	電池の容量を３段階で表示します。
⑧ ✻	コンパンダー機能の設定中を表示します。
⑨ 88	運用する個別(相手局)番号などを表示します。 個別番号(00～99)と全体(AL)/基地(00～99のうち指定の１局)を表示します。
⑩ VOL (音量バー)	音量レベルを表示します。 音量レベルが最小のときは、“ VOL ” だけを表示します。
⑪ CH 88	MCA通話を設定する場合、“ –– ” 表示します。MCA通話を設定しない場合、運用するメモリーチャンネル番号を表示します。さらに、個別呼び出し機能を設定している場合、メモリーチャンネルモード中は、“ CH ” 表示を点滅します。

1 電源を入れる

電源スイッチを長く(1秒以上) 押します。

● ビープ音が " ピッ " と鳴って、ディスプレイには、電源を切る前の状態を表示します。

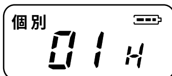
※このとき、ディスプレイのバックライトが約3秒間点灯します。



再度、電源スイッチを長く押すと電源が切れます。

《個別呼び出し機能運用時の表示について》

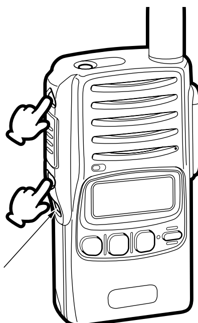
電源投入時、約1秒間、自局番号と送信出力を表示します。(H=High)



2 音量を調節する

相手局の音声が大きすぎたり、小さすぎるときは、音量スイッチを押し、聞きやすい音量に調整します。

※なにも音が出ていないときに、音量を調節する場合は、モニタースイッチを押すと、「ザー」という雑音が出ますから、この雑音を聞きながら調整してください。



再度、モニタースイッチを押すと雑音が切れます。

3 相手局の選びかた

◎ご購入時、MCA通話を設定するかたは、Aの項目、設定しないかたは、次ページBの項目をお読みください。

A 通話チャンネルについて〔MCA通話設定時〕

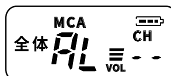
通話チャンネルとは、交信する周波数のことで、選局は不要です。
小エリア無線通信に許可された20チャンネルから、交信可能な18チャンネルの使用状況を検索し、通話チャンネルの空きを自動で探し出して交信できます。

●個別(相手局)番号を選択する

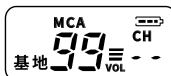
個別番号とは、個別呼び出し機能を使って運用するときに、交信する相手を指定するための番号です。

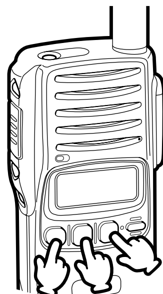
(1) 全体/基地スイッチを短く押して、全体または基地局の切り替えをします。

• 全体呼び出し
一斉(AL)に全局を呼び出します。表示例☞



• 基地呼び出し
基地局(0〜99のうち指定された1局)だけを呼び出します。
表示例☞





全体/基地スイッチ　選択スイッチ

(2) 選択スイッチ ⌃ または ⌄ を押して、個別番号を設定します。

• 個別呼び出し
各個別局を呼び出します。　表示例☞



🅱 メモリーチャンネルについて〔MCA通話未設定時〕

あらかじめ交信する全局は、同じチャンネルにしておきます。
ご契約時、チャンネルごとに、運用周波数や、CTCSS/CDCSSのスケルチ情報を記憶することで、メモリーチャンネルを100(00〜99)チャンネルまで搭載できます。
※データ専用周波数を設定したメモリーチャンネルでは、交信できません。

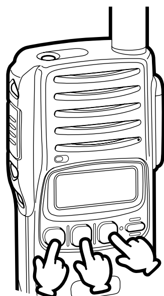
1. メモリーチャンネルを選択する

●個別(相手局)番号モードのとき

① 全体/基地スイッチを長く押すと、" CH "表示が点滅して、メモリーチャンネルモードになります。
② 選択スイッチ ⌃ または ⌄ を押します。

●メモリーチャンネルモードのとき

" CH " 表示が点滅中に、選択スイッチ ⌃ または ⌄ を押します。





B メモリーチャンネルについて〔MCA通話未設定時〕(つづき)

2. 個別(相手局)番号を選択する

個別番号とは、個別呼び出し機能を使って運用するときに、交信する相手を指定するための番号です。

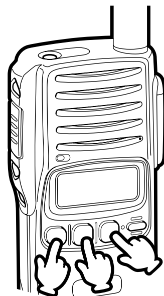
(1) 全体/基地スイッチを短く押して、全体または基地局の切り替えをします。

●全体呼び出しの表示例



●基地呼び出しの表示例





メモリーチャンネルモード(☞P16)のときは、全体/基地スイッチを長く押して個別番号モードにしてから、次の操作をしてください。

(2) 選択スイッチ ⌃ または ⌄ を押して、個別番号を設定します。

●個別呼び出しの表示例



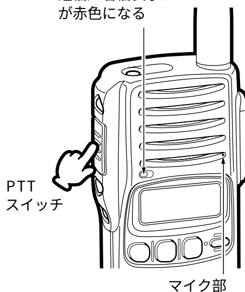
呼び出しの種類
• **全体** (AL) 一斉に全局を呼び出す • **基地** (00〜99のうち指定された1局) 基地局だけを呼び出す • **個別** (00〜99) 各個別局を呼び出す

4 呼び出しをする

◎ご購入時、MCA通話を設定するかたは、Aの項目、設定しないかたは、次ページBの項目をお読みください。

A MCA通話設定時の呼び出し

(1)PTTスイッチを短く押します。
“ピッ”と鳴り、送信/着信ランプを赤色に点灯後、再度“ピッ”と鳴って、消灯します。



(2)送信/着信ランプの消灯後、相手局から応答があると、呼び出しの種類に応じて、個別、基地表示のいずれかを点滅します。
点滅中に、PTTスイッチを押しながら、マイク部に向かって
『**こちらは××局です。**
○○さんどうぞ。』
と呼びかけます。



※応答がないときは、(1)の操作を繰り返してください。
※全体呼び出しのときは、相手局の応答に関係なく点滅中に、マイク部に向かって呼びかけてください。

■ アンサーバック機能設定時の呼び出しについて

アンサーバック機能を設定して、個別呼び出しをするときは、

① 上記(1)の操作後、相手局が通話圏内であれば、“ピピッ”と鳴って送信/着信ランプを１回だけ緑色に点滅し、個別または基地表示を点滅します。
② PTTスイッチを押しながら、上記のようにマイク部に向かって呼びかけます。

4 呼び出しをする(つづき)

🅱 MCA通話未設定時の呼び出し

PTTスイッチを押しながら、マイク部に向かって

『**こちらは××局です。**
○○**さんどうぞ。**』

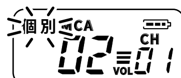
と呼びかけます。

送信／着信表示ランプが赤色になる

PTTスイッチ

マイク部

- PTTスイッチを押すと、“ピピッ”と鳴り、送信/着信表示ランプが赤色に点灯します。
- 相手局から応答があると、呼び出しの種類に応じて、個別、基地表示のいずれかを点滅します。



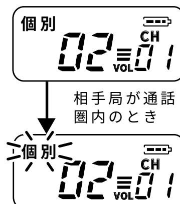
相手局から、応答があったときの表示

※全体呼び出しのときは、PTTスイッチを押すと、“ピッ”と鳴り、全体表示を点滅します。

■ アンサーバック機能設定時の呼び出しについて

アンサーバック機能を設定して、個別呼び出しをするときは、

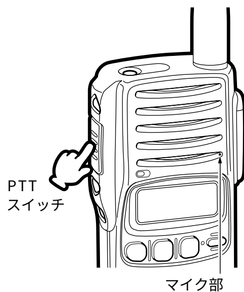
① PTTスイッチを短く押します。
“ピピッ”と鳴り、送信/着信ランプを赤色に点灯します。
相手局が通話圏内であれば、“ピピッ”と鳴って送信/着信ランプを1回だけ緑色に点滅し、個別または基地表示を点滅します。



② PTTスイッチを押しながら、上記のようにマイク部に向かって呼びかけます。

5 呼び出しを受ける

呼び出しを受けると、呼び出し音が鳴りますから、PTTスイッチを押しながら、マイク部に向かって
『**こちらは○○局です。**
××さんどうぞ。』
と応答します。



※個別呼び出しを受けると、相手局は、" ピロピロピロ " の呼び出し音が鳴ります。このとき、応答するまで表示の点滅と送信/着信表示ランプを橙色に点滅します。

6 交信する

交信は交互に行います。

- 双方同時に送信しても、交信できません。
- 交信の終わりに『どうぞ』をつけ加えると、会話がスムーズに運びます。



※個別呼び出しで交信中、交信を数秒間中断すると、" ブブッ " と鳴って、点滅中の個別または基地表示が点灯に切り替わります。
この状態になって応答すると、再度相手局を呼び出して呼び出し音を鳴らします。　(MCA機能設定時)

4　交信のしかた

■ 交信時のアドバイス

1. マイクロホンの使いかた

マイクロホンに向かって話すときは、マイクロホンと口元を５cmくらい離し、ふつうに話す大きさの声で話しかけてください。あまり大きな声で話すと、かえって明瞭度が悪くなります。

2. 個別呼び出しについて

個別番号を相手局に合わせないと個別呼び出しできません。
ご購入時、ＭＣＡ通話を設定しないかたは、メモリーチャンネルを相手局と同じにしてから上記のように個別番号を相手局に合わせてください。

3. 相手局からの応答がないときは

個別または基地呼び出しをしたとき、相手が無線機から離れていたなどの理由で、応答がない場合があります。
呼び出しをすると、相手局では呼び出し音が約３０秒鳴り続けます。呼び出し局が再度PTTスイッチを押すと、何回でも呼び出しをかけることができます。
※相手局がアンサーバック機能を設定しているときは、個別または基地表示が点灯に切り替わったあと、PTTスイッチを押すと、再度呼び出しができます。

4. 通話切れ(終話)について

本機は、通話状態になると、個別、全体、基地表示のいずれかを点滅します。点滅中は、表示中の通話チャンネルまたはメモリーチャンネルで交信できます。
通話開始から１０秒以上経過して、３秒以上通話が途切れたときは、自動的に通話状態を解除(終話)します。
通話開始から１０秒間以内で、通話が途切れたときは、通話開始を起点に約１０秒後、自動的に終話します。

5. 交信する場所について

建物のかげなどに入りますと、受信しにくくなることがあります。そのときは、場所を少し移動して交信するようにしてください。
また、テレビ・ラジオなどの家電製品や、コンピューター・ワープロおよび電話機などの近くで使用すると、雑音が発生したり、誤動作することがありますので、離れてご使用ください。

6. 正しい通話方法について

通話は次の要領で行ってください。
用件は簡潔に話し、長い通話はさけてください。

呼び出し		応答	
『相手局の呼び出し名称』	３回以下	『相手局の呼び出し名称』	３回以下
『こちらは』	１回	『こちらは』	１回
『自局の呼び出し名称』	３回以下	『自局の呼び出し名称』	１回
『どうぞ』	１回	『どうぞ』	１回

※以下用件を簡潔に話してください。

7. 電波の干渉について

比較的せまいエリアで、多くの局が交信するような状態では、電波の干渉(相互変調)による混信が発生することがあります。
このような混信は、運用周波数の組み合わせを適切に設定することで防ぐことができます。
詳しくは、お買い上げの販売店または弊社各営業所サービス係にお問い合わせください。

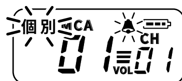
株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

5 その他の便利な機能

A 着信表示機能

個別呼び出し機能での待ち受け受信中、無線機から離れていても呼び出しを受けたことを知らせる便利な機能です。
相手局からの呼び出しを受けると、本機で応答しない限り、“ ピロピロピロ ” の呼び出し音が約30秒間鳴り続けます。
また、🔔表示の点滅と送信/着信表示ランプを橙色に点滅します。
このランプと🔔表示の点滅は、応答するまで続きます。
PTT以外のスイッチを押しても点滅を停止できます。
全体呼び出しを受けたときは、🔔表示と送信/着信表示ランプの点滅だけで知らせます。

上記の着信機能に加えて、個別呼び出しを受けると、相手の個別番号をディスプレイ部に表示します。この状態で、PTTを押すと、表示中の個別番号の相手を呼び出せます。また、PTT以外のスイッチを押すと、呼び出しを受ける前の表示に戻ります。



個別呼び出しを受けたときの表示

B モニター機能について

通常は使用しませんが、他の局が個別呼び出しで交信しているとき、モニタースイッチを押すと、その交信を受信できます。
また交信相手局の信号が弱かったり、途切れたりして聞こえにくいときは、モニタースイッチを押すと、聞きやすくなります。
※MCA通話設定時は、モニタースイッチを押したとき、検索中のチャンネルを表示して、そのチャンネルをモニターします。

C ロック機能について

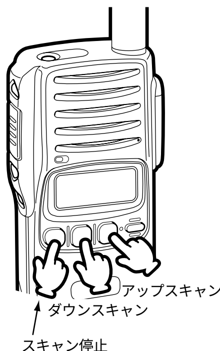
不用意にスイッチにふれても、個別番号や全体/基地表示が変わらないようにする機能です。
ロックスイッチを長く押すと、“ ピッピピ ” と鳴って、『⊶』表示をディスプレイ部に点灯します。
点灯中は、前面スイッチの働きが無効になります。
再度、同じ操作で解除します。

D メモリーチャンネルスキャン機能〔MCA通話未設定時〕

ご購入時、MCA通話を設定しないときに有効な機能です。
本機のスキャン機能は、本機に搭載する全メモリーチャンネルを自動的に切り替えて、信号の出ているチャンネルだけを探し出す機能です。

1. スタート操作

① メモリーチャンネルモードにします。 (☞P 16)
● CH表示が点滅します。
② ⌃ または ⌄ の選択スイッチを長く押します。
● ビープ音が“ ピッピピ ”と鳴ってスキャンを開始します。
● アップスキャンは ⌃ 、ダウンスキャンは ⌄ を押します。



2. ストップ操作

全体/基地スイッチまたは、選択スイッチを押します。

【スキャン中の受信信号について】
スキャン中に信号を受信すると、信号が途切れなくても、５秒間受信したあと再スタートします。

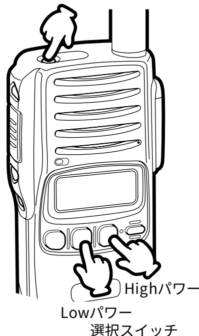


スキャン中の表示

E 送信出力切り替え機能

送信出力を“１W/0.3W ”で切り替えることができます。
相手局が近くにいるときは“0.3W ”、離れているときは“１W ”にしてご使用ください。

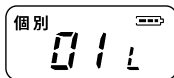
① 電源スイッチを切ります。
②“１W ”に設定するときは、⌃キーを押しながら電源を入れます。
“0.3W ”に設定するときは、⌄キーを押しながら電源を入れます。



【送信出力の表示について】



Highパワー表示



Lowパワー表示

電源投入時、約１秒間、H(High)またはL(Low)を表示します。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

■安全な充電のために

⚠危険

- 充電するときは、必ず指定の充電器をご使用ください。
- 指定以外のバッテリーパックまたは乾電池は、絶対に充電しないでください。
- 『安全上のご注意』(☞Ｐ１〜8)を併せてお読みになり、安全な方法で充電してください。

■ 正しい充電のために

※バッテリーパックを無線機本体に装着したまま充電するときは、必ず無線機の電源を切って充電してください。

- バッテリーパックをお買い上げいただいたときや、長期間(約２ヵ月以上)充電しなかったときは充電してください。

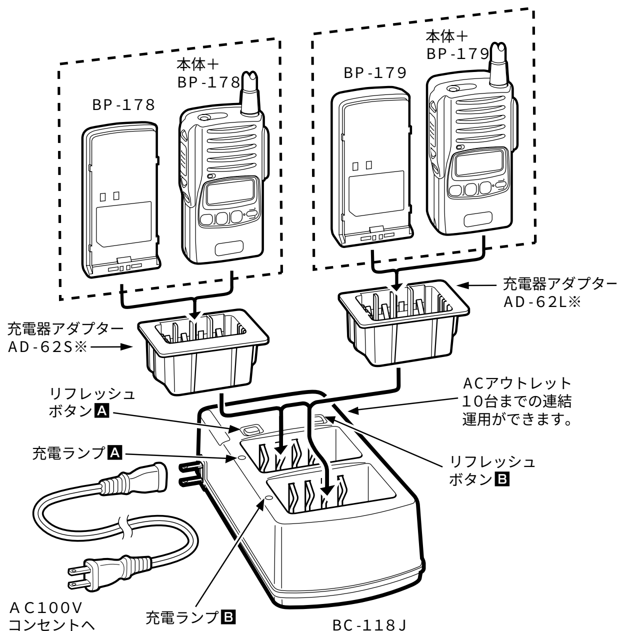
- 極端な高温・低温のもとで充電したり、バッテリーパックと充電器の温度差が大きいときは、充電できないことがあります。充電するときは、０℃〜＋40℃の範囲を超えない場所で行ってください。

- バッテリーパックの寿命(充電回数)は、使用する頻度(ひんど)によりますが、普通の使いかたで約300回です。
  指定時間充電しても、数分後にディスプレイ部の電池マークが変化する(運用時間が極端に短い)ときは交換時期です。

- バッテリーパックが満充電になったのち、短時間運用(電池の容量がまだ十分なとき)して繰り返し充電すると、見かけ上電池の容量が低下した状態になりますので、急速充電器(BC-118Ｊ)の放電機能(☞Ｐ30)を使用して、完全に放電してから、再充電してください。

■ 充電準備のために

別売品のBC-118Ｊ(急速充電器)は充電部が２スロット(A/ B)あり、充電器アダプター(別売品)を使用すると、それぞれ個別に充電と放電ができます。



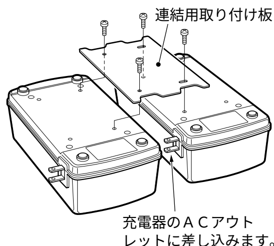
※ＡＤ-62Ｓ/ＡＤ-62Ｌの仕切り板、急速充電のしかたについて詳しくは、次ページをご覧ください。

【ご参考】ソフトケースをつけた状態でも充電できます。

A 仕切板 (ＡＤ-６２Ｓ/ＡＤ-６２Ｌに付属)について

ＡＤ-６２Ｓ	ＡＤ-６２Ｌ
● **BP-178の充電** 仕切板を使用します。	● **BP-179の充電** 仕切板を使用します。
● **本体＋BP-178の充電** 仕切板を使用しません。	● **本体＋BP-179の充電** 仕切板を使用しません。

B 連結充電について



連結板の取り付けにより、最大１０台までの充電器を連結して同時に充電できます。

① 充電器底面に付いている連結板をはずします。
② 左図のように充電器を連結板で固定します。

6　充電について

■ 急速充電のしかた

①27ページのイラストを参考にして、AC電源コードの一端を充電器、もう一端をAC100Vコンセントに接続します。

② バッテリーパックを充電口にセットします。

● 使用充電口の充電ランプ(AまたはB)が赤色に点灯します。

③ 充電が完了すると、充電ランプが緑色に変わります。

■ 充電ランプが赤色で点滅するときは

長期間(2ヵ月以上)放置されたバッテリーパックや、お買い上げ後、はじめて充電するときは、バッテリーパックの容量が極端に少なくなっていることがあるので、充電ランプを赤色に点滅して知らせます。

このようなときは、次の処置をしてください。

① 点滅状態のまま、約1時間の予備充電をしてください。

● 充電ランプが赤色に点灯し、充電状態になります。

● 約1時間予備充電しても充電ランプが赤色に点灯しないときは、バッテリーパックの故障が考えられます。

② 充電が完了すると、充電ランプが緑色に変わります。

● 充電が完了したバッテリーパックを、そのまま放置しておいても満充電を保つために小電流(トリクル)充電しています。

【ご注意】: **充電完了後のバッテリーパックを、繰り返し急速充電しないでください。**
繰り返しバッテリーパックを、急速充電器の充電口にセットすると、過充電になって温度上昇し、バッテリーパックの寿命が短くなります。
バッテリーパックは、通常約300回充電できます。

■ リフレッシュ(放電)のしかた

短時間運用(電池の容量がまだ十分なとき)して繰り返し充電すると、見かけ上電池の容量が低下した状態となり、運用時間が極端に短くなることがあります。

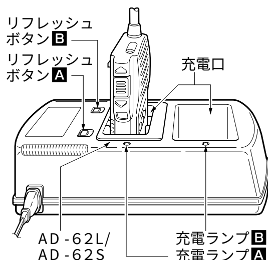
※ このような状態になったときは、充電する前に、リフレッシュ操作で電池を再生してください。

① バッテリーパックを充電口にセットします。
● 使用充電口の充電ランプ(Aまたは B)が赤色に点灯します。
② リフレッシュボタン(Aまたは B)を約１秒以上押します。
● 充電ランプが橙色に変わります。
③ リフレッシュが完了すると、自動的に充電します。

■ リフレッシュ時間について

指定の充電時間(☞P 31)でバッテリーパックを充電するために、バッテリーパックに残っている電気を完全に放電するのにかかる時間です。

BP-178:最大約４時間
BP-179:最大約８時間



■ リフレッシュ機能使用時のアドバイス

● バッテリーパックの充電は、無線機の電池マークで判断し、正しい充電を行えばリフレッシュ操作をする必要はありません。
● バッテリーパックを充電口にセットしたあと、20分以内にリフレッシュボタンを押してください。
セットして20分以上経過すると、リフレッシュ操作は無効になります。
● リフレッシュ中に、リフレッシュボタンを押すとリフレッシュ動作を解除します。
● リフレッシュ完了後、自動的に充電している間は、リフレッシュボタンは無効です。

6　充電について

■ バッテリーパックの残量表示について

●ディスプレイ部の電池マークは、バッテリーパックの充電時期を知らせるための表示で、電池の残量に応じて変化します。

表　示	バ　ッ　テ　リ　ー　の　状　態
	十分に容量があります。
	充電する時期です。（短時間の運用は可）
	すぐに使えなくなりますので充電が必要です。

■ バッテリーパックの名称と定格について(別売品)

名　称 / 定格項目	BP-178	BP-179
電池の種類	ニッケル水素	ニッケル水素
電池の容量	700mAh	1550mAh
出力電圧	7.2V	7.2V
寸　法	53×107×118	53×107×21.4
(幅×高さ×奥行)	＜条件＞突起物は含まず／＜単位＞mm	
運用時間	約8時間	約20時間
	＜条件＞送信5、受信5、待ち受け90の割合で、繰り返し運用	
充電時間	約1.5時間	約2.5時間

■ 充電器の名称と定格について(別売品)

●**名称：**ＢＣ-118Ｊ急速充電器
●**定格入力電圧：**AC100V(50/60Hz)
●**使用温度範囲：**0℃～＋40℃
●**保存温度範囲：**－20℃～＋60℃
●**連結：**10台以内
●**重量：**約630ｇ
●**寸法：**115(W)× 70(H)× 221(D)

別売品について　7

■ 別売品一覧表

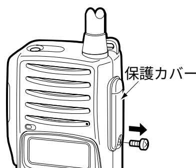
本機の性能を余すことなく活用し、さらに充実、グレードアップしていただくために、次のような豊富な別売品を用意しています。

AD-52	イヤホンジャックアダプター
AD-62S	BC-118J用充電器アダプター (BP-178充電時)
AD-62L	BC-118J用充電器アダプター (BP-179充電時)
BC-118J	急速充電器(リフレッシュ機能付)
BP-178	バッテリーパック(Ni-MH 7.2V 700mAh)
BP-179	バッテリーパック(Ni-MH 7.2V 1550mAh)
BP-191	乾電池ケース(単３形乾電池：５本使用)
EM-80	スピーカーマイクロホン
EM-89	小型スピーカーマイクロホン ※φ3.5イヤホンジャック付き
HS-88	ヘッドセット　※OPC-636/637とセットで使用
LC-130	ソフトケース(BP-178用)
LC-131	ソフトケース(BP-179用)
MB-52	ベルトクリップ
MB-60	ベルトクリップ(簡易型)
OPC-636	マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル(HS-88用) ※ロックスイッチ付き
OPC-637	マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル(HS-88用)

7　別売品について

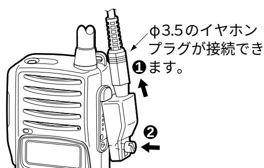
■ 別売品の使いかた

《別売品を接続する前に》



本体側面のスピーカーマイクロホン取り付け部の保護カバーをはずします。

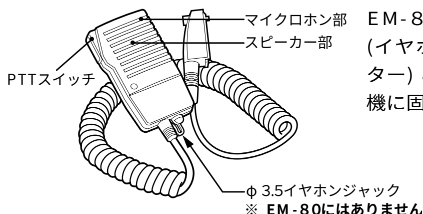
A AD-52(イヤホンジャックアダプター)



AD-52を取り付け部❶にはめ込んで、止めネジ❷で無線機に固定します。

B EM-80/89(スピーカーマイクロホン)

● EM-89の場合

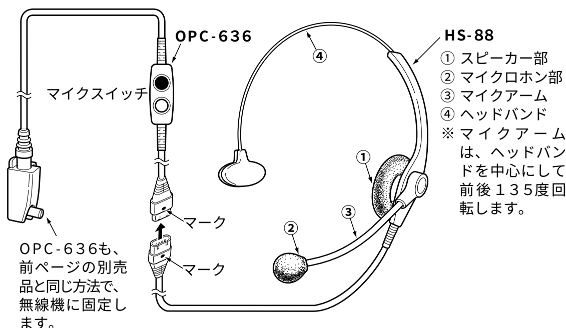


EM-80/89も、AD-52(イヤホンジャックアダプター)と同じ方法で、無線機に固定します。

C OPC-636/637(マイクスイッチ内蔵型接続ケーブル)/ HS-88(ヘッドセット)

● **接続方法**

ヘッドセットとマイクスイッチ内蔵型接続ケーブルを、それぞれのコネクター部に付けたマーク(白点)が向かい合うように接続してください。



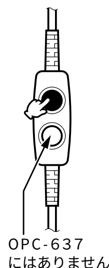
※OPC-636/637を無線機本体に接続中は、PTTスイッチ操作は無効です。

● **マイクスイッチについて**(OPC-636の場合)

赤色のスイッチはアンロック(未固定)式になっていて、白色のスイッチが出ている(出)ときに有効です。

- 押している間だけ送話する
- 離すと送話を中断する

※OPC-637は、アンロック式(黒色)だけです。



白色のスイッチはロック(固定)式になっていて、押し込んだ(入)とき、赤色のスイッチは無効です。

- 押し込む(入)と送話する
- 出ている(出)と送話を一時中断する

8 保守について

A 日常の保守と点検について

- ふだんのお手入れは、やわらかい布でしてください。
  汚れのひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少し含ませてふいてください。
- 使用される前(業務の開始前)に、バッテリーパックの残容量が十分あるか、電池マークを確認してください。
  また、バッテリーパック等がしっかりと接続されているか点検してください。
- 定期的に決まった位置の相手局と通話して、交信状態に変化がないかを調べてください。
- 音量が最小にセットされていないか、ディスプレイ部の音量バーを確認してください。

B 故障かな？と思ったら

- **製品はすべて厳重な品質管理と厳しい検査により出荷されていますが、万一故障が発生したときは、お買い上げの販売店または弊社営業所サービス係まで、故障状況をできるだけ具体的に連絡してください。**
  故障と思われるときでも、もう一度次の点を確認してください。

① 電源スイッチを押しても電源が入らないときは、バッテリーパックの容量や、バッテリーパックと無線機本体との接触状態を確認してください。
接触不良のときは、前記にしたがって電源装着部を清掃してください。

② 表示が変化しないときは、ロック機能が動作しているか確認してください。

③ スピーカーやイヤホンから音が聞こえないときは、音量が最小にセットされていないか、ディスプレイ部の音量バーを確認してください。
それでも音が聞こえないときは、音量スイッチを押して音量を調整したあと、モニタースイッチを押して確認してください。

C アフターサービスについて

保証書について

保証書は販売店で所定事項(お買い上げ日、販売店名)を記入のうえお渡しいたしますので、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

「故障かな？と思ったら」（☞Ｐ35）にしたがってもう一度調べていただき、それでも具合の悪いときは、次の処置をしてください。

- **保証期間中は**

お買い上げの販売店にご連絡ください。
保証規定にしたがって修理させていただきますので、保証書を添えてご依頼ください。

- **保証期間後は**

お買い上げの販売店にご連絡ください。
修理することにより機能を維持できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

アフターサービスについてわからないときは

お買い上げの販売店または弊社各営業所サービス係にお問い合わせください。

弊社各営業所のお問い合わせ先は、この取扱説明書の裏表紙をご覧ください。

株式会社エクセリ　東京都中央区日本橋浜町2-30-1　/ 大阪府大阪市淀川区西中島6-3-32
お問い合わせ総合ダイヤル　0120-880-200

高品質がテーマです。

アイコム株式会社

本　　　社	547-0002	大阪市平野区加美東6-9-16	
北海道営業所	060-0041	札幌市中央区大通東9-14	TEL 011-251-3888
仙台営業所	983-0857	仙台市宮城野区東十番丁54-1	TEL 022-298-6211
東京営業所	130-0021	東京都墨田区緑1-22-14	TEL 03-5600-0331
名古屋営業所	466-0015	名古屋市昭和区御器所通2-24	TEL 052-842-2288
大阪営業所	547-0003	大阪市平野区加美南1-8-35	TEL 06-793-0331
広島営業所	733-0842	広島市西区井口3-1-1	TEL 082-501-4321
四国営業所	760-0071	高松市藤塚町3-19-43	TEL 087-835-3723
九州営業所	815-0032	福岡市南区塩原4-5-48	TEL 092-541-0211

●サービスについてのお問い合わせは各営業所サービス係宛にお願いします。

A-5469S-1J-②